

平成 16 年 4 月 16 日

各 位

不動産投信発行者名

東京都渋谷区渋谷二丁目 9 番 1 号  
東京グロースリート投資法人  
代表者名 執行役員 守田 啓一  
(コード番号：8963)

問合せ先

株式会社パワーインベストメント  
企画総務部長 岡松 完治  
(TEL03-5322-7451)

(注)平成16年5月28日に、上記発行者の本店の所在の  
場所は、東京都新宿区西新宿六丁目8番1号住友不  
動産新宿オークタワー27階に変更されます。なお、  
上記問合せ先の電話番号に変更はありません。

## 公募による新投資口発行に関する役員会決議のお知らせ

東京グロースリート投資法人(以下「本投資法人」といいます。)は、平成16年4月16日開催の本投資法人役員会において、本投資法人の投資証券(以下「本投資証券」といいます。)を株式会社大阪証券取引所(以下「大阪証券取引所」といいます。)に上場するにあたって実施する新投資口発行に関し、決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. 公募による新投資口発行(一般募集)

- |             |  |
|-------------|--|
| (1) 投資法人の名称 | 東京グロースリート投資法人  |
| (2) 投資証券の形態 | 記名式無額面クローズド・エンド型投資証券                                 |
| (3) 発行新投資口数 | 9,000口   |
| (4) 発行価格    | 未定(平成16年5月7日(金曜日)開催される役員会において決定致します。)                |
| (5) 発行価額の総額 | 未定   |
| (6) 募集方法    | 一般募集とし、エイチ・エス証券株式会社を主幹事とする引受シンジケート向けに全投資口を買取引受けさせます。 |

ご注意：この文書は、本投資法人の新投資口発行に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず本投資法人が作成する新投資口発行届出目論見書(並びに訂正事項分)をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断と責任でなさるようお願いいたします。

なお、一般募集における発行価格は、大阪証券取引所の定める「不動産投資信託証券の上場前の公募又は売出しに関する規則」第2条で準用される「上場前の公募又は売出し等に関する規則」第3条の2に規定するブック・ビルディング方式（投資口の取得の申込みの勧誘時において発行価格に係る仮条件を投資家に提示し、投資口に係る投資家の需要状況を把握した上で発行価格等を決定する方法をいいます。）によって決定します。

- (7) 引受契約の内容 引受手数料は支払わず、これに代わるものとして一般募集における発行価格から発行価額（引受価額）を差引いた額の総額を引受人の手取金とします。
- (8) 申込単位 1口以上1口単位
- (9) ブックビルディング期間 平成16年4月26日（月曜日）より平成16年5月6日（木曜日）まで
- (10) 申込期間 平成16年5月10日（月曜日）より平成16年5月13日（木曜日）まで
- (11) 払込期日 平成16年5月16日（日曜日）
- (12) 投資証券交付日 平成16年5月17日（月曜日）
- (13) 金銭の分配の起算日 平成16年1月1日（木曜日）
- (14) 発行価額（引受価額）、発行価格、その他この新投資口の追加発行に必要な事項は、今後の役員会において決定いたします。
- (15) 前記各号については、証券取引法による届出の効力発生を条件とします。

## 2. 今回の新投資口発行による発行済投資口総数の推移

現在の発行済投資口総数	9,249口
今回の増加投資口総数	9,000口
増資後の発行済投資口総数	18,249口

## 3. 手取金の使途

今回の新投資口の追加発行により調達する資金の手取金については、本投資法人が取得を予定している、不動産等を裏付けとする信託の受益権（12物件）を取得するための資金等に充当します。

ご注意：この文書は、本投資法人の新投資口発行に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず本投資法人が作成する新投資口発行届出目論見書（並びに訂正事項分）をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断と責任でなさるようお願いいたします。

4. 投資主への利益配分等

本投資法人の規約に定める方針に従い利益配分等を行います。

以上

本日この資料は次の記者クラブに配布しています：兜クラブ、国土交通記者会、国土交通省建設  
専門紙記者会

ご注意：この文書は、本投資法人の新投資口発行に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず本投資法人が作成する新投資口発行届出目論見書（並びに訂正事項分）をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断と責任でなさるようお願いいたします。